



今では、今なら、今も…

dm edition

For adult only

mechi

## もくじ

■出会い	3
■ 1週目	10
■ 2週目	32
■ 3週目	43
■ 4週目	54
■日曜日	59
■その後	75
■■再会	81

## 登場人物

マイケル：俳優、アレックの2歳年上、30歳

デイヴィッド：俳優、27歳

名前をモデルの名前に書き換えたバージョンです。

実在の人物や団体とは一切関係がありません。

ご理解いただいた上でお楽しみください。

青春の1ページと聞いて思い浮かべるのは、芝が青く香る思春期の甘酸っぱい光景や馬鹿な悪ふざけ、中高での背伸びした色恋や汗臭いクラブ活動、大学のキャンパスでの酒臭い若気の至り、とかが一般的なんだろう。

僕には、一般的にはだいぶ遅いけれど、誰もが経験できるわけじやなく、他のどんな事柄よりも輝いていた、かけがえのない青春の1ヶ月があつた。

たまたま初夏まで舞台や他の仕事がなかつた僕は、軽い気持ちでオーディションに行つた結果、意外なほどすんなりと、僕にとつて初めてとなる“ほぼ主役級”的配役を手に入れることになった。

ドラマ『LOST』は、1980年代のロンドンを舞台に同性愛カップルを描くもので、その片方が僕、そして僕の相手役である主役がマイケルだつた。

マイケルは僕の2つ歳上で、今をときめく若手実力派俳優の筆頭だつた。演劇学校を卒業後、舞台を中心活動しながらTVドラマや映画にも出演していて、最近は去年公開の映画『オスカー・ワイルド』でワイルドの恋人役を演じて話題になつていた。

彼がドラマで初の主演を張つたのは確か24歳くらいで、何を演じるにしても、見事なまでに別人になつて観る者を唸らせてしまう。他にも、体の細部に渡る感情表現がどうだとか語ればキリがなくて、陳腐な言い方になつてしまふけど、技巧的にもいろいろすごい。

同世代の役者の中でも際立つ彼は、順当に評価され、ショーンだつた。

## ■出会い

マイケルと出会つたのは、僕が27歳の初春だつた。

その年の初め、エージェントが「デカい役だ、絶対チャレンジしたほうがいい」と教えてくれたのは、BBC（英國国営放送）制作のドラマ『LOST』のオーディションだつた。